

南町一丁目だより

発行日 平成26年12月15日
発行者 南町一丁目自治会
編集者 広報編集委員会
電話 221-2728(谷中)

第22号

自治会長挨拶

去る10月11日(土)、12日(日)の両日に行いました「南町一丁目祭り」に際しましては、台風19号直撃の心配もあり、準備段階では若干の苦労もありましたが、祭りは事故もなく無事終了することができました。また、子供達も楽しい思い出をつくることができ、大変喜んでおります。町内の皆様のご支援ご協力に対し心より御礼申し上げます。

これからも下半期の町内行事は続きますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

(自治会長 根岸 貞夫)



ケアセンター「朱咲」の皆さん前で

南町一丁目祭り（前橋まつり協賛）特集

たくさんのご支援に感謝

今年も、南町一丁目祭りが、事故、怪我等もなく、無事に終わりました。大変お世話になり、ご協力ありがとうございました。今年は、山車に一刀彫の彫刻が飾り付けられ、山車が生まれ変わった様になりました。彫刻には、龍や虎が彫られ、本当に祭りらしさを感じさせてくれました。この山車を町の中に持って行き、他町の山車を拝見してみても、南町一丁目の山車が一段と輝いて見えました。

約三ヶ月前から山車の準備に入り、各団体のかたがたの御支援を承りながら、成年会とで、やってきました。また、一ヶ月前から子供たちの笛や太鼓の練習を始めてきて、どうにか祭りらしくなってきました。

祭りの両日とも、台風を心配していましたが、そんな心配もいらず、快晴に恵まれたなかで実行できました。

今年、初めて実行委員長として努めさせていただき、各団体のみなさま方には本当にお世話になりました。多々至らないこともありましたが、御許し下さい。ありがとうございました。
(実行委員長／成年会会长 斎藤 武)

お祭りを終えて

今年の南町一丁目祭り（前橋祭り）が、事故もなく無事に終えることができましたことに、心より感謝申し上げます。準備から始まり、片付けに至るまで、多くの方々のご協力をいただき、本当にありがとうございました。夜遅くまで、お囃子の指導をして下さった、自治会、成年会の方々のおかげで、素晴らしい音色を奏でることができました。

上の息子が1年生の時にベビーカーに乗って参加した娘が、山車に乗って太鼓を叩いている姿に成長を感じました。今年でお祭りに参加するのも10回目、去年までテントで焼きまんじゅうや焼きそばを焼いていましたが、今回は会長として先頭を歩かせていただき、貴重な体験をすることができました。

育成会として参加する最後のお祭りでしたが、今後もお手伝いという形で携わっていきたいと思います。たくさんの方々のご尽力と、ご協力に心から感謝するとともに、この素晴らしいお祭りが、末永く続くことを願っております。
(育成会会长 加藤 美樹)

はじめての前橋まつり

ぼくは、はじめての前橋まつりまでに、練習やいろいろしてきました。

練習しよ日、最初はさっぱりわからなくて 5~6 年生がうらやましかったです。みんなよくできていて、とてもついていけませんでした。

練習 2 日目、少しはついていけて、太この表を必死で見ておぼえました。そのころに、大どをやらしてもらえて、でもむずかしく、太こをたたくタイミングや速さをおぼえるのがたいへんとても苦労しました。

そして当日、ダシの上にのって太こをたたいた。少しひつかしくて、でも気持ちよくて楽しかった。大どもうまくでき、少しまちがえたところはあったけど、たいこをたたいていい音がなつたらうれしくなった。

2 日目、5~6 年生がいなくて、ずっと大どをやっていた。手やいろいろなところがいたくなってきた。そしておわって、休けいをして、つかれがすごくとれて、めんちかつやジュースをくれて、とてもおいしかった。5~6 年生がかえってきて、6 年生のともだちと、やたいへいきあそんだ。しゃてきをして全ぱつはずしたけど楽しかった。パレードにでることになって 6 年生がたいこをたたき始めた。ぼくは力いっぱい一つをひいた。おなかがへって、ほかの子がカステラをたべていて、いいなと思った。

パレードが終って自分の地区へとかえった。歩きつかれてへとへとで、でもとても楽しかった。
いい思い出になって、すごくよかったです。
(田辺 創)

はじめてのおはやし

わたしは、まえばしまつりのときに、はじめて山車の上でたいこをたたきました。

パレードでたいこをたたいたときは、きんちょうしたけど、まえの日まで、まい日れんしゅうしたから上手にできました。

れんしゅうのときむずかしかったのは、バチをまわすところです。バチをおとしそうになるからです。でも、小さくまわすとおとさないようにできました。

おはやしには、ほかにカネとふえと大だいこがあります。わたしが大きくなったらやってみたいがっちは、カネです。おとがきれいだからです。

六年生のおはやしは、すごく上手なので、わたしも、はやくぜんぶのがっしが上手になりたいとおもいました。

おまつりの日は、みんなで山車をひっぱって、じゅんばんにたいこをたたきました。車がとおるみちをひっぱるので、山車に上がったり下りたりするのはこわかったけど、たいこをたたいているときは、とてもたのしかったです。
(1 年 こいけ あすか)

前橋まつり

今年も10月11日・12日、前橋まつりが行われました。心配されたお天氣にも恵まれて、とても素敵な2日間になりました。

我が家では5年生と新しく1年生が加わり、姉妹での参加になりました。9月半ばからお囃し練習が始まりました。特に下の子はバチまわしが上手くいかなかったので、すぐに諦めてしまうのではないかと思っていました。しかし成年会の皆様の指導の下、頑張って楽しく練習に通う事が出来ました。当日は山車の上で一生懸命に太鼓を叩く姿を見て感動しました。低学年は微笑ましく、高学年は勇ましく立派でした。我が家2歳の長男は抱っこではなく山車の綱を引いて歩いていたので、成長を感じ嬉しかったです。山車のメインである立川町通りでは、6年生がとても素晴らしい演奏を見せてくれました。

私は今年初めて模擬店のお手伝いをさせて頂きました。焼きそば担当でしたが、作業を通じて色々なお話が出来てとても楽しかったです。そして自治会・長寿会・成年会・育成会の皆様の協力でお祭りが支えられている事を実感しました。

毎年お祭りを終えてみると、昨年できなかった事が今年は出来るようになったなあと子供の成長を感じます。貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございました。お祭を準備・運営して頂いた沢山の方々に感謝致します。

(育成会 作道 愛子)

前橋、南町一丁目祭りに参加して

今年の前橋、南町一丁目祭りは、台風19号の心配もありましたが、天候の影響を受けることなく、皆様の協力のもと、スムーズに開催されました。又、大きなケガ等も無くお祭りが終了出来たことを本当に良かったと思います。

育成会としてのお祭りの参加は今年で7年目となりました。育成会を引っ張って行く上では、最後のお祭りとなりました。

小さく甘えん坊だった次女が最高学年となり、低学年の子供達に鉦の指導をしている姿を見た時は、ああ、本当に成長したなあ、と感動しました。少子化に伴い、育成会員の人数も年々少なくなってきましたが、少ないながらも協力し合い、しっかり練習して本番に臨めたと思います。街中に響き渡った音色は素晴しく、親として最高のプレゼントを貰いました。これも自治会・成年会・皆様のご指導、ご協力があった上で成り立ったことだと思います。子供達は学校では学べない多くの事をお祭りから学んだと思います。

育成会としてのお祭りは今年で卒業となります、今後も陰ながらお祭りを支えられるよう協力させて頂きたいと思います。

末永くお祭りが続くことを願って。

(育成会 荒川 美佳)

山車新装成る ささやかにお披露目の会

7月13日（日）、午後から雨模様という曇天。新しくなった山車枠飾り板を、午前9時から一日がかりで山車の本体に装着した。枠板を屋台に取り付けるのは真柄さん、千明さん、木製の梯子作りに今井さん、恩田さんが掛った。その他成年会、自治会役員ら10数名が山車の細部に目を配りながら作業を進めた。

竜虎の飾り枠は、左右前後全部で7枚。嵌め収まると山車が一新。平幕力士が一挙に横綱に変身したような重厚、絢爛さだ。鈍い梅雨空に威光を放つ。36年経つ山車が生まれ変わった瞬間だ。

夕刻、飾り枠の制作に携わった関係者を招いて、お披露目の会が開かれた。その日の作業を撮影したビデオが紹介され、制作の労をねぎらうと同時に真の手作りの山車完成を祝った。



お祭り写真展 出品写真募集中

南町一丁目祭りの写真展を開催します。現在、出品作品を募集しています。

- ・出品していただく写真 :

1. 今回のお祭りに関する写真であれば、何でも結構です
2. 写真のサイズはA4以上の大きさで、展示できる額に入ったもの。
3. 一人2点以内。

- ・応募方法 : 12月20日（土）までに、

自治会・成年会・子供育成会・カメラクラブまで写真を提出して下さい。

* 作品には写真の裏面に鉛筆で出品者の名前を記入して下さい。

- ・写真展 : 12月21日（日）（町内餅つき大会の日）に、集会所前に展示します。

* 作品は展示会終了後、提出していただいた団体よりお返しいたします。

- ・優秀写真の表彰 : 最優秀賞1点、優秀作品2点、佳作2点

* 審査は祭典委員会の役員が行います。

いきいき長生き教室

去る7月15日、集会所において『いきいき長生き教室』が開かれました。大変に暑い日でしたが、寿会の今井さんが早朝より冷房を入れて準備をしてくださいました。

この事業は前橋市の介護高齢課の主催により各地区で年に10回開催しております。南部地区では、以前より南町四丁目公民館で行われておりましたが、昨年からは各町で持ち回りということ



になりました。一丁目では、今までに3回開催しましたが、毎回30名前後の皆さんのが参加しております。

表町の介護施設『シャリティ工まえばし』の介護士さんの指導により、軽い体操や楽しいレクリエーションなどを、お茶の時間をはさんで一時間半ほど行います。

若い元気な介護士さんの楽しいお話につられながら、軽く手足を動かしての体操から始

まり、それぞれの体力にあわせて汗をかきました。ゆっくりとお茶の時間を過ごし、体の次は頭の体操で、クイズのあいまに介護士さんが前橋市街の昔話などを持ち出すと、皆さんからも盛んに声があがり、賑やかなときをすごしました。暑い日でしたので皆さんの体調を心配しましたが、役員の皆様のご協力もいただき無事に終える事ができました。尚、次回の開催は2月17日(火)午後1時30分からです。事前の申し込みは必要ありませんので、ご自由にお出かけください。

(保健推進員)

アリとキリギリス 夏に鍛える ラジオ体操

1951年に制定されたラジオ体操。いまや夏休みの風物詩として定着している。

南町一丁目では、今年も一中の校庭をお借りして、7月22日から30日まで(土、日を除く)7日間の早朝、育成会の保護者が中心となりラジオ体操を行った。

参加者は子供が約30名、保護者約20名、自治会の方約10名といったところ。連日の熱帯夜と猛暑日を押して、子どもたちが健気に集まる。ラジオ体操のテーマ音楽のさなか、眠い目をこすりながら駆けつける子もいる。

第一体操の音楽が始まる。5、6人の上級生が正面に整列、大きく腕を回して模範を示す。対面する他の子どもたちもきちんと整列し、すがすがしい。第二体操を終えてハシコをもらえば、自由な夏休みの暑い一日の始まりだ。

イソップ寓話に「アリとキリギリス」というのがある。夏に励む者は冬に窮せず。また「夏に

鍛ふれば冬風邪を知らず」とも。

育成会では開催最終日の参加者に、子供達にはお菓子と飲み物、大人に飲み物を配布して労をねぎらった。また後日、育成会員の皆勤者 14 名の子どもたちに文具等をプレゼントした。

ちなみにベネッセ教育情報サイトは 8 月 13 日、夏休みの風物詩ともいえる「ラジオ体操」について調査結果を公表した。半数以上の小学生が参加しており、参加児童の 7 割以上が楽しみにしていた。楽しみな理由は「参加賞」がトップだったという。

「参加賞」だけではない。冬に「健康」という思わぬ陽報が待っている。



地域で安心して暮らすために 社協との意見交換会

迎えお盆の日の夜、8 月 13 日（水）役員会後の 19：30 より、南一集会所で、「見守り活動」の進め方（計画・実施）について座談会が開かれました。これは前橋市社会福祉協議会（「社協」）が中心となり、「福祉のまちづくり計画」の一環として、全市的に取り組んでいる事業です。自治会役員 20 名と社協からの助言者 3 名を含め、21 時頃まで、忌憚のない意見が出され、熱心な話し合いが行われました。



- ・「気づく」意識をもって、さりげない見守り活動から・・・、
 - ・ポスターにして行事案内を掲示し、交流の機会を広げたら・・・、
- 等々活発な提案がありました。

自治会では、今年度中に役員会で「見守り活動」の計画をまとめ、来年度から実施できたらと考えています。

麗らかに 敬老祝賀会

9月15日、恒例の敬老祝賀会が開かれました。昨年は台風の襲来で中止になりましたが、今年は暑くも寒くもない、おだやかな敬老会日和となりました。町内の最高齢者は97歳、75歳

以上の方が104名いらっしゃいます。

自治会長や寿会会長の挨拶の中で、外に出かけること、他人（ひと）と話をする大切さが強調され、そのためにも町内の催しや行事に積極的に参加されるよう訴えがありました。

子供コンサートでは、代表から「いつまでもお元気で」とあたたかい激励の挨拶をいただくとともに、育成会の

子どもたちが大きな声で「ふるさと」を合唱してくれました。

お楽しみのbingoは、なかなか「bingo」が出てくれず、気を持たずやら笑いを誘うやら、大いに盛り上りました。ちなみに、一等の賞品は新潟県産の「こしひかり」でした。「来年も敬老会で再会しましょう」との閉会の挨拶があり、「ごきげんよう」を合言葉に散会しました。

一丁目 ホールインワン続々 南部地区グラウンドゴルフ大会

9月20日（土）、薄日に鰯雲が泳ぐ秋のおだやかな一日、恒例の南部地区グラウンドゴルフ大会が南町公園を開かれました。絶好のゴルフ日和。総勢72名の選手が一堂に会して、日頃の練習の成果を競い合いました。

開会式、準備体操のあとよいよ試合開始です。前半、土屋さんが最初のポストでホールインワンを入れるなど上々のすべりだし。後半には、今井さん、井上さん、佐藤さん、北爪さんとホールインワンが続出、健闘しました。総合優勝は南町二丁目Aチーム。前、後半の間の休憩時間にはあちらこちらで団欒と親睦の輪が花開いていました。



試合前の準備体操



お疲れさま

紅葉雨煙る奥只見 カメラクラブ撮影旅行

今回の旅行は、紅葉たけなわの秘境・奥只見。11月3日（文化の日）は晴れの特異日、全国的に晴れる日が多いと言われる日だ。7時に集会所前を出発、車窓に初冬の日が昇る。

国境の長いトンネルを抜けると・・・、気象予報通り冷たい雨。冬型の気圧配置で、県境が晴雨を分けた。魚沼の湯之谷（道の駅）で休憩。その後は只見湖まで 18 km の長いトンネル（奥只見シルバーライン）だ。狭隘で、バスがぎりぎりで擦れ違う。運転手さんの腕の見せ所、今日も安心運転だ。

只見湖で遊覧船に。足元が濡れるほどの雨の中、乗船客が列をなす。雨の紅葉もまた良し。湖面から紅葉がいっせいに岩肌を這い登り、雨の煙る雲のドームへ吸い込まれていく。雨の時しか見られないという幾条もの白糸の滝が、紅葉の錦を縫い、織り成す。何枚か写真に撮ったが、残念ながら光が足りない。湖畔のターミナルで昼食をとり帰路に。途中、西福寺に寄り見学した。西福寺は、正式には赤城山西福寺という曹洞宗の寺院で、幕末の名匠石川雲蝶（日本のミケランジェロといわれるらしい）の彫刻、絵画が素晴らしい。

古寺巡礼も、カメラクラブ旅行の楽しみの一つ。毎回、古刹・名刹を旅程に組んでくれる幹事さんの遠慮に感謝しています。

（福島勝男）



ママと赤ちゃん

すこやか健康教室が、11月13日（木）六供町公民館で開催され、南町一丁目からは4組（8名）のママと赤ちゃんが参加しました。年2回の教室ですが、身体測定、育児相談、ママの健康相談などがあります。また保育士さんによる親子遊び、リズム遊び、絵本の読み聞かせなど楽しい時間を過ごします。ママ同士の会話もはずみ、地域のママ友につながつていければうれしいですね。参加して下さったママと赤ちゃん、お疲れ様でした。（保健推進員）



たかい、たかあ～い

第4回 町内組別対抗三世代交流グラウンドゴルフ大会

秋晴れの中、本年11月24日（祝日）に、恒例となりました第4回町内組別対抗三世代交流グラウンドゴルフ大会が盛大に開催されました。

寒さも心配されましたが、日頃町内の皆様の行いが良いのか天候にも恵まれ、各組各世代の方々が集まり親睦を図る良い機会となりました。自治会の上級者から育成会の初心者、はたまた自称プロ級までが、今年こそはと、意気込み十分に参加しましたが、やはり私は空回り・・・。何事も日々の積み重ねが必要なんだと、一朝一夕には進まないことを実感いたしました。

そんな中、皆さん年々腕をあげており、昨年の屈辱をと闘志むき出しの方も居て、4番ホールのロングコースであわやホールインワン！と、技術向上？・集中力？のすばらしさに驚かされました。時には歓声が上がり、時にはため息が出る中、こちらは育成会の小林君がホールインワン！ 子供達が成長していることを垣間見ることができ、世代間交流にふさわしい時間を夢中になり過ごすことが出来たと思います。

終わりに昨今の少子高齢化の中、多くの方々に参加して頂き、今後の町内行事運営にもますますのご協力をお願いするとともに、今大会にあたり自治会を始め、各組各団体の方々のご協力に對し深く感謝申し上げます。大変お疲れ様でした。 (スポーツ推進委員 吉尾 文仁)

試合結果は次の通りです。

参加人員 35名（大会役員4名含む）

大会結果

順位	団体の部	個人の部（大人）	個人の部（子供）
第1位	3組（132打）	3組 田島健司（40打）	小林史弥 6年（50打）
2	4組（134〃）	3組 根岸貞夫（43〃）	山中優花 6年（54〃）
3	2組（143〃）	2組 舟津明彦（43〃）	加藤優希 6年（62〃）
4		4組 藤井久隆（44〃）	田口駿吾 6年（62〃）
5		4組 辺見利夫（44〃）	川田朱音 6年（63〃）

ホールインワン賞

1組	西井 一久	1回	自治会
2組	舟津 明彦	1回	自治会
3組	根岸 貞夫	1回	自治会
3組	田島 健司	1回	自治会
7組	加川 幸宏	1回	自治会
5組	小林 史弥	1回	子供



公園清掃ありがとう

◎ 公園清掃参加者数

日付	町民	一中生
4月	9名 (役員)	
5/4	69	
6/1	65	55
7/6	67	10
8/3	64	
9/7	42	
10/5	36	12
11/9	8名 (役員)	

一中生のみなさんにも

公園（南町一号公園）の清掃にご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで広場や周辺一帯がきれいに整えられ、利用者の方も気持ちよくグラウンドゴルフや散歩などを楽しむことができました。

たくさんの応援をいただいた一中生のみなさんにも感謝。作業がはかどっただけでなく、若い力と明るく元気な声に活力をもらいました。生徒のみなさんも、部活動等で一号公園を大いに活用してください。

（公園愛護会）



行事計画（平成26年12月～27年3月）

行 事 等	関 係 団 体
12月 愛護会役員公園清掃（7日） ふれあい会食会（10日） 上毛かるた練習（10～19日） 「南町一丁目だより」発行（22号） 廃品回収（21日） 町内餅つき大会（21日） 生け花講習（生涯学習）（28日）	1号公園愛護会 児童民生委員、保健推進委員、寿会 育成会 編集委員 育成会、成年会 成年会、寿会、育成会 生涯学習奨励員
1月 上毛かるた練習（7～9日） 南一いきいきサロン（10日） 桃井地区上毛かるた大会（11日）	育成会 児童民生委員、保健推進委員、寿会 育成会、体育推進委員
2月 南一いきいきサロン（10日） 味噌造り講習会（生涯学習）（中旬） 廃品回収（15日）	児童民生委員、保健推進委員、寿会 生涯学習奨励員 育成会、成年会
3月 南一いきいきサロン（10日） 観桜町内グラウンドゴルフ大会（　日） 桃井地区グラウンドゴルフ大会（22日）	児童民生委員、保健推進委員、寿会 体育推進委員、南一グラウンドゴルフクラブ 体育推進委員、南一グラウンドゴルフクラブ、育成会

お茶の間で、競技で 上毛かるた

南町一丁目の子供たちが、毎年挑戦し、健闘している上毛かるた大会。今年も12月中旬から練習に入り、1月11日（日）に桃井地区大会が行われます。

ふるさとの誇りを胸に、がんばれ。

上毛かるた

けんとまえばし いとのまち

江戸時代末期、藩内に養蚕地域をたくさん有した前橋藩。横浜開港（安政6年、1859年）を機に生糸の価格が上昇、3倍にもなった。

前橋藩（のちに市）は富岡製糸工場より先に、機械製糸を取り入れた工場を設立、市をあげて製糸業の興隆に力を入れた。

前橋の生糸は良質で海外でも人気が高く、全盛期には前橋市内だけで500軒の製糸工場（撚糸工場を含む）があった。繭から糸を引くのが製糸工場、それを加工するのが撚糸工場だ。現在の南町一丁目にも製糸工場があった。

また一中隣の敷地（「マルシェ」のある所）には「乾繭工場（かんけんこうじょう）」があり、県内から買い付けた繭を乾燥して内部の蛹（さなぎ）を処分し、長期保存できるように加工していた。高い煙突があり、そこから時おり、高熱乾燥処理される繭の独特な匂いが漂っていた。

かくて南町一丁目は前橋製糸業の南部の一角を占め、「生糸の町」の一翼を担っていた。

昭和40年代、軽工業から重工業へと産業の転換が進み製糸工場が姿を消してゆく。

編集後記

「ありのままの姿みせるのよ、ありのままの自分になるの 何もこわくない、風よ吹け 少しも寒くないわ」（『アナと雪の女王』より）。でも、「ありのまま」って意外と難しい。今号の南町一丁目だより、町内の様子を“ありのままに”お伝えできただろうか。
(編集委員／生涯学習奨励委員 福島 勝男)

山車の装飾が本格的なものへとバージョンアップを始めました。この「南町一丁目だより」も何かしらのバージョンアップをしたいものです。しかし、町内の皆さんによる手作りの良さを忘れてはいけません。

<http://www.ops.dti.ne.jp/~yanaka/3731/>

(編集委員 谷中 勝)